



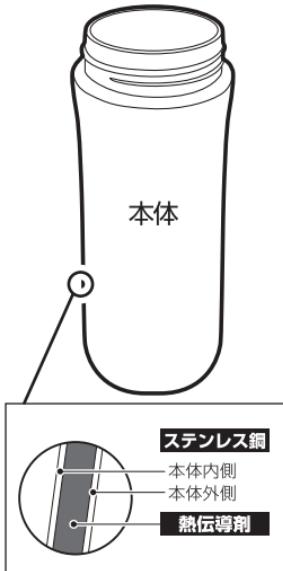
©2021 The Coca-Cola Company.
All rights reserved.

アクエリアス シェイクボトル 取扱説明書 DASK530 保冷専用

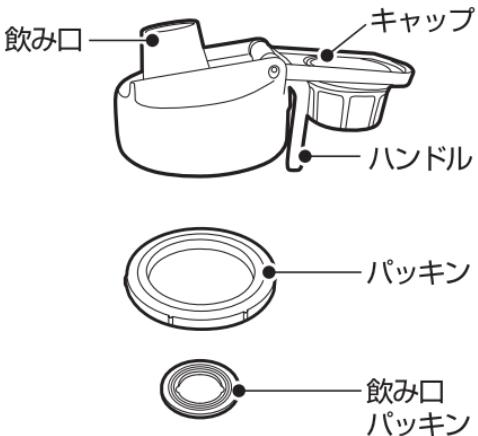
このたびは弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
この製品は家庭用です。飲みものの保冷以外には使用しないでください。
また、業務用として使用しないでください。ご使用前に、この取扱説明書を
よく読んでから使用してください。お読みになった後も、いつでも見られるように
大切に保存してください。

中空二重構造

※真空ボトルのような
保冷性能はありません。



フタユニット



----- ※お買上げ時は装着済みです -----
《注意》
パッキンと飲み口パッキンが確実に装着されていることをご確認ください。

説明書中のイラストは実際のものと異なる場合があります。
また品質向上・改良のため、予告なく仕様・デザインなどを変更することがありますのでご了承ください。

本製品は熱伝導剤を使用しています。
ふるふる機能を使うことで飲みものの温度は
外気温に近づいていきます。

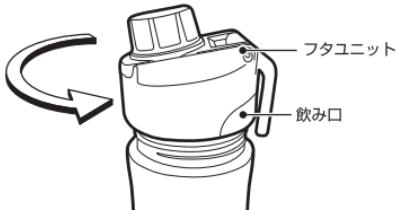
ご使用になる前に

- はじめてご使用になる前に、本体の傷・凹み、フタユニットのひび割れなどの不具合がないことをご確認ください。
- 本体にシールが貼ってある場合は、シールをはがしてからご使用ください。但し、本体に貼ってある底面の製造ロットシールははがさないでください。
- はじめてご使用になる時は、本体内側・フタユニットを食器用洗剤をつけた市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。
- 品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合は、ご使用にならないで、お買い求めのお店または弊社お客様相談室までご連絡ください。

ご使用方法

1 フタユニットのはずし方

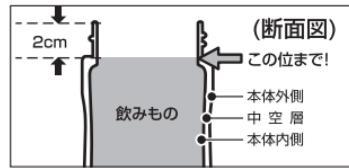
フタユニットを矢印の方向にまわしてはずしてください。



2 飲みものをいれます。

飲みものの量は右記図の位置までにしてください。
入れすぎると、フタユニットを閉めたときに
飲みものが溢れ出る原因になります。

本体に少量の冷水を入れ、数分間
予冷すると保冷に効果的です。



※パッキンは必ず正しく取り付けているか
確認をしてください。

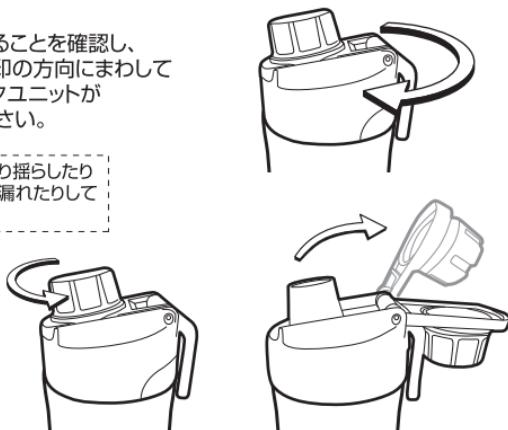
3 フタユニットの閉め方

フタユニットにパッキンが取り付けてあることを確認し、
本体を立てた状態で、フタユニットを矢印の方向にまわして
確実に閉めてください。閉めた後は、フタユニットが
確実に閉まっていることを確認してください。

注 フタユニットを閉めるときは、本体を傾けたり揺らしたりしないでください。飲みものが溢れ出たり、漏れたりして
ものを汚す原因になります。

4 キャップのはずし方

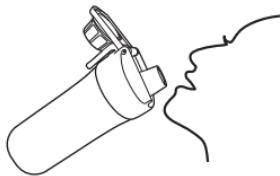
キャップを矢印の方向に
まわして開けてください。
キャップを矢印の方向へ
最後まで押し込んでください。



ご使用方法

5 飲みものの飲み方

飲み口に口をつけて、ゆっくり傾けながら飲みものを飲みます。

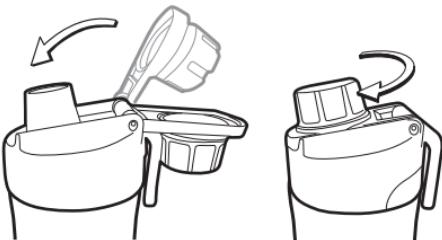


6 キャップの閉め方

本体を立てた状態で、本体を押さえてキャップをまわして閉めてください。

閉めた後は、キャップが確実に閉まっていることを確認してください。

- 注** キャップを閉めるときは、本体を傾けたり揺らしたりしないでください。
飲みものが溢れ出たり、漏れたりしてものを汚す原因になります。



【ふるふる機能】ご使用方法

飲みものを入れた後に本製品を軽く振ります。

図1のように、本製品を軽く振ってください。



図1

内瓶内の飲みものの温度を熱伝導剤を通じて外瓶に伝えます。

注 フタユニットが確実に閉まっていることを確認してください。
飲みものが溢れ出たり、漏れたりしてものを汚す原因になります。

注 冷水(氷)を入れると、周囲の環境によって結露することがあります。

注 飲みものの温度が上がった場合は本体の表面に温度が伝わらなくなります。

ふるふるしたら
ひえひえ爽快



ふるふる機能を使うことで飲みものの温度は外気温に近づいていきます。

【ハンドル】ご使用方法

ハンドルを起こします

図2のように、本製品を持ってください。

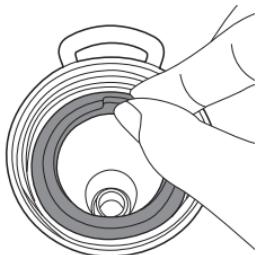


図2

パッキンのはすし方・取り付け方

パッキンのはすし方

タブをつまんで外してください。
パッキンを破損しないように
注意してください。

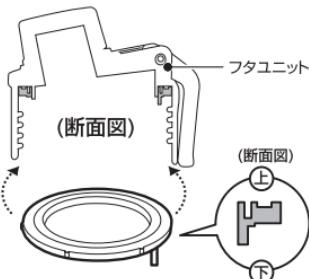


パッキンの取り付け方

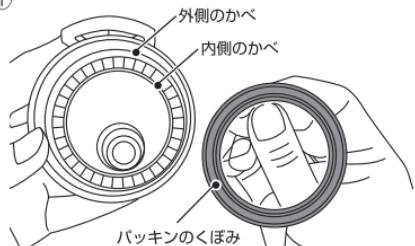
上下の方向を確認し、キャップに正しく取り付けてください。
取り付けた後は、パッキンが浮かない
ようにまんべんなく指で押してください。

注

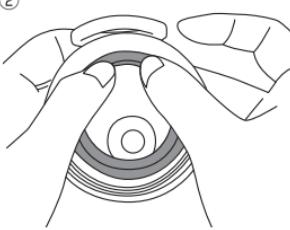
タブのない面を
上向きにして
取り付けてください。



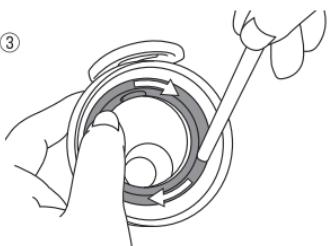
①



②



③



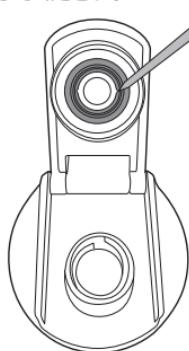
差し込んだ部分のパッキンを指で押さえながら
箸等でなぞるようにして押し込んでください。

※正しく取付けられていないと、
漏れや作動不良の原因になります。
※取付けた後は、フタユニットが正常に
動くことを確認してください。

飲み口パッキンのはずし方・取り付け方

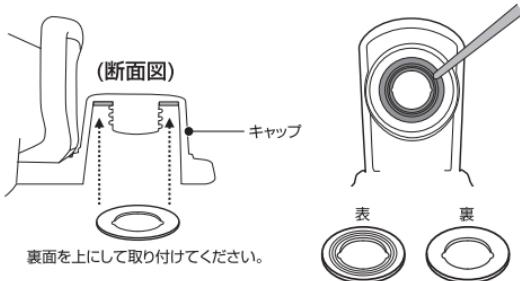
飲み口パッキンのはずし方

つまようじなどで外してください。
パッキンを破損しないように
注意してください。



飲み口パッキンの取り付け方

上下の方向を確認し、キャップに正しく取り付けてください。
取り付けた後は、パッキンが浮かないように
お箸などでもんべんなく押してください。



※正しく取付けられていないと、漏れや作動不良の原因になります。

※取付けた後は、フタユニットが正常に動くことを確認してください。

お手入れについて

- お手入れはぬるま湯でうすめた食器用洗剤を使用してください。
- ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保存してください。

本体のお手入れ

食器用洗剤をつけた市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどできれいに洗い、汚れを落とした後、流水でよくすすぎ、十分に乾燥させてください。本体内側の汚れが落ちない場合、水で薄めた酸素系漂白剤を本体内側に入れ30分間(目安)つけ置きしたあと、よく水で洗ってください。

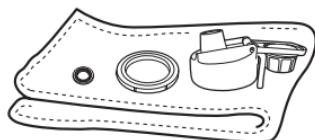


- 注** 酸素系漂白剤を使用する際は、本体はフタユニットで密閉しないでください。本体の内圧が上昇し、フタユニットが破損する恐れがあり危険です。酸素系漂白剤の注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。

- 注** 本体は水中に放置しないでください。

フタユニットのお手入れ

それぞれきれいに洗い、水分を拭きとて、十分乾燥させてください。長期間ご使用にならない場合は、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させてから保存してください。洗浄時にパッキンを外す場合は、洗浄後にパッキンの付け間違いがないようにパッキンの上下を確認してください。



お手入れ上の注意

●お手入れの際は次の点を必ず守ってください。

■本体・フタユニットは煮沸しないでください。

部品が変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ものを汚す原因になります。

■食器用洗浄機・食器用乾燥機は使用しないでください。

部品が変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ものを汚す原因になります。

■本体は水中に放置しないでください。

サビの原因になります。

■塩素系漂白剤・シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーなどは使用しないでください。

サビやキズの原因になります。

■本体外側には漂白剤を使用しないでください。

塗装や製造ロットシールなどの剥がれの原因になります。

⚠ 警告

- こどものいたずらに注意して、乳幼児の手の届くところには置かないでください。

⚠ 使用上の注意

- 冷水(氷)を入れると、周囲の環境によって結露することがあります。

- パッキンが確実に装着されていることを確認してください。

飲みものが漏れ、ものを汚す原因になります。

パッキンの取り外しの際には紛失及び未装着に注意してください。

- フタユニットが確実に閉まっていることを確認してください。

飲みものが漏れ、ものを汚す原因になります。

また、フタユニットは真っ直ぐに閉めてください。

- 飲みもの以外に使用しないでください。

- ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。

製品の変形・変色の原因になります。

- 電子レンジでの加熱はしないでください。

火花が飛び危険です。

- 冷凍庫には入れないでください。

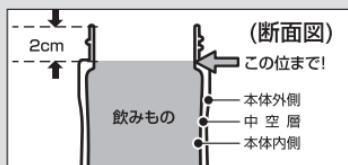
- フタユニットは傾けた状態で開閉しないでください。

飲みものが漏れ、ものを汚す原因になります。

- 飲みものの量は右記図の位置までにしてください。

入れすぎるとフタユニットが開かなくなったり、フタユニットを閉めたときに飲みものが溢れ出す原因になります。

また、使用中に漏れ、ものを汚す原因になります。





使用上の注意

●飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。

成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上昇し、フタユニットが開かなくなる恐れがあります。

また、飲みものが噴き出したり、フタユニットが破損して飛散する恐れがあり危険です。

●飲みものを入れた後、本体を逆さにして漏れのないことを確認してください。

●次のものは絶対に入れないでください。

■ドライアイス・炭酸飲料水

内圧が上昇し、フタユニットが開かなくなる
恐れがあります。また、飲みものが噴き出したり、
フタユニットが破損して飛散する恐れがあり危険です。

■みそ汁・スープなど塩分を多く含んだもの

本体内側にはステンレス鋼を使用していますが、
塩分により、サビが発生する原因になります。

■アルコール飲料

アルコールは、発酵して内圧が上がり、フタユニットが
破損して飛散することがあります危険です。

●スポーツドリンクを入れた場合は、使用後すぐにお手入れしてください。

スポーツドリンクに含まれる塩分により、サビが発生する原因になります。

●においの強いものを入れると、本体やパッキンにおいが残る場合がありますが、 品質上問題はありません。

「お手入れについて」に従って汚れやにおいを落とした後、十分に乾燥させてください。

●熱いやカンなどを近づけないでください。

変形やキズの原因になります。また、本体が転倒してものを汚す原因になります。

●落としたり、ぶつけたりして強い衝撃を与えないでください。

変形や割れ、熱伝導剤が漏れる原因になります。またフタユニットが破損する原因になります。

●改造・修理・分解は絶対にしないでください。

故障・事故の原因になり危険です。

●パソコン・デジタルカメラなどの精密機器と一緒に持ち運ぶのはやめてください。

万一、飲みものが漏れた場合、精密機器の破損・故障の原因になる恐れがあります。

●バッグなどに入れるときは、本体を縦に置いてください。



使用上の注意

- バッグなどに入れて持ち運びすると熱伝導剤が動き、周りのものに影響を与えるのでタオルで巻いたり、ボトルケースに収納してから持ち運んでください。
- 運転中は危険ですので使用しないでください。
運転への注意が散漫になり非常に危険です。
- ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
お手入れが不十分だと、においや汚れ、パッキンの変色の原因になる恐れがあります。
- ハンドルを持って振り回して引っ張ったり、無理な力を加えないでください。
- ハンドルは用途以外の使用はしないでください。
- 本体を長時間振り続けないでください。
製品劣化の原因になります。
- 長時間にわたり身体に密着して使用しないでください。
- 環境温度や飲みものの温度により、外瓶に伝わる温度に差が出ますが、製品の不具合ではありません。
- 本体を振るとシャカシャカ音がする場合がございますが、不良ではありません。

フタユニットのパッキンと飲み口パッキンは消耗品です。
1年を目安にご確認いただき、作動がスムーズでなかつたり、
表面のザラつきや損傷のある場合は交換してください。

困ったときのQ&A

Q

飲みものが漏れたときは?

A

1. フタユニットがしっかりと閉められているか確認してください。
2. 飲みものを入れすぎてないか確認してください。
飲みものの量は適正な位置までにしてください。
3. パッキン・飲み口パッキンが確実に取り付けられているか確認してください。
上下の方向を確認し、正しく取り付けてください。
取り付けた後は、パッキン・飲み口パッキンが浮かないようにまんべんなく押してください。
4. フタユニットが破損・消耗していないか確認してください。

Q

本体内側が変色したときは?

A

1. 汚れが付着している場合、食器用洗剤をつけた市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。
2. 斑点状の赤いサビが付着している場合水に含まれる鉄分などが付着したものです。
食酢を10%ほど薄めたぬるま湯を本体内側に入れ、約30分後に市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。
3. ザラザラしたものが付着している場合
水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。
クエン酸を10%ほど薄めたぬるま湯を本体内側に入れ、フタユニットを取り付けずに約3時間後に市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。

注

酸素系漂白剤を使用する際は、本体はフタユニットで密閉しないでください。
本体の内圧が上昇し、フタユニットが破損する恐れがあり危険です。
酸素系漂白剤の注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。

Q

異臭がするときは?

A

本体内側・フタユニットに汚れが付着していないか確認してください。
ご使用後は、きれいに洗い十分に乾燥させてください。
また、ご使用後は必ずお手入れしてください。

お客様サポート

<https://www.do-cooking.com/support/>



お電話でのお問い合わせはお待たせする場合がございます。また、お客様相談室より担当部署におつなぎいたしますのでお調べまでにお時間を頂戴しております。インターネットをご利用頂いた方が早くご案内できますので、インターネット環境をお持ちのお客様は上記QRコードもしくは、URLからご利用ください。

製品情報に関するお問い合わせ

よくあるご質問

製品・パーツ購入のご案内

※製品によっては、パーツ販売をしておりません。

お客様の声(アンケート)

【電話でのお問い合わせ】

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに、弊社お客様相談室までご連絡ください。

**株式会社ドウシシャ www.doshisha.co.jp
お客様相談室 0120-104-481**

【受付時間 9:00～17:00 祝日以外の月～金】

※製品、型番をご確認の上、お電話を頂きますようお願い致します。
※お電話を頂いた際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させて頂きますので、ご了承ください。

【修理品の送付先】

〒556-0023
大阪市浪速区稻荷1-6

株式会社ドウシシャ
サービスセンター

MADE IN CHINA